

まちをデザインしよう！

— 福祉・医療・地域から考える、これからのまちづくり —

まちは、制度や仕組みだけでできているわけではありません。
人と人との関わりや、近所で立ち寄りたくなる居場所、日々の暮らしの中の小さな工夫が、
ちょっとした“まちの安心”につながっています。
福祉や医療、地域の現場での実践事例をもとに
「自分の暮らすまちと、どう関われるのか」を一緒に考えてみませんか？

コーディネーター：札幌市立大学デザイン学部 片山めぐみ

2026. **2.7** 土 10:00~12:30

ドクターが提案する 「ゆる〜い安心の場づくり」

病院や制度だけでは支えきれないことが、
実は、まちの中にはたくさんあります。
医師の視点から、人がふっと安心できる居場所や、
ゆるやかなつながりのつくり方を考えてみましょう！



勤医協札幌病院 総合診療科 医師

舩森 悠

総合診療医として診療に携わりながら、医療者がまちに出る居場所づくりを実践。人と社会のつながりを大切に、孤立を和らげ、気づけば健康になっている Well-being な地域を目指す。予防医学を YouTube でも発信中。

2026. **3.21** 土 10:00~12:30

人もネコも 幸せなまちづくり

人にとっての「暮らしやすさ」は、動物や環境にとってのやさしさともつながっているのかもしれない。
福祉の現場事例をヒントに、人もネコも心地よく過ごせる
まちのあり方を一緒に考えてみましょう！



苫小牧市社会福祉協議会 / 地域福祉課長・総合支援室長

千寺丸 洋

苫小牧市社協にて地域福祉に従事。生活支援コーディネーターとして行政・地域と連携し、制度のはざま支援や若年層支援、居場所づくりを推進。誰も孤立しない地域づくりに取り組む。

こんな方に
おすすめ！

- まちづくりや地域活動に興味はあるけど、何から関わればいいのかわからない方
- 人と関わる仕事をしていて、地域とのつながりを考えてみたい方
- 町内会や身近なコミュニティに関わっている、もしくはこれから関わってみたい方
- 大学生・高校生など、社会や地域のことを現場の事例から学びたい方
- 自分の暮らすまちを、もう少しよくしたい！と感じている方

タイムテーブル

10:00	オープニング
10:05	講師トーク+対談
10:55	ワークショップテーマ紹介
11:00	ワークショップ
12:00	発表・コメント
12:15	まとめ・クロージング
12:30	終了予定

会場・アクセス

札幌市立大学 サテライトキャンパス



住所
札幌市中央区北 4 条西 5 丁
目アスティ 45 12 階
アクセス
・地下鉄さっぽろ駅徒歩 3 分
・JR 札幌駅徒歩 4 分
・地下鉄大通駅徒歩 7 分

※アスティ 45 ビル 1F フロアから
高層階用エレベーターで 12 階にお上がりください。

参加申込



QR コードより
申込フォームを送付ください！

申込期間 **1.13~3.20**

主催：札幌市立大学
運営：地域ケアコミュニティ研究所
(伊藤真佐江・中野智文)

お問い合わせ

地域ケアコミュニティ研究所
Mail : dekokoboko.carecommu2026@gmail.com